

8月29日(月) 2022年度藤沢市居住支援・住まい探し相談会
～住まい探しでお困りの方のお手伝いをします～

日時 8月29日(月)
午後1時～4時(1組1時間程度)

場所 藤沢市役所 分庁舎2階会議室

定員 9組(事前予約制)

参加費
無料

高齢であること、障がいがあること、外国籍であること、ひとり親子育て世帯であること、低額所得であることなどにより、賃貸住宅の住まい探しで困っている。また、どこに相談してよいか分からない、なんとなく不動産店に行きづらい。そんなお悩みに対し、この相談会では福祉事業者と不動産事業者と一緒に相談に応じます。



申込方法 申込先のいずれかに、FAX、電話、メールにてご連絡ください。

※後日お越しいただくお時間をご連絡します。
【申込期間】8月25日(木)まで

- 申込先**
- 藤沢市役所 地域共生社会推進室
TEL: 0466(50)3544 FAX: 0466(50)8415
E-mail: fj-kyousei@city.fujisawa.lg.jp
 - 藤沢市役所 住宅政策課
TEL: 0466(50)3541 FAX: 0466(50)8223
E-mail: fj-jutaku@city.fujisawa.lg.jp
 - NPO法人ぐるーぷ藤・住まいる藤
TEL: 0466(26)2001 FAX: 0466(26)2002
E-mail: smile-fuji@cityfujisawa.ne.jp

ご寄付のお願い

ぐるーぷ藤では『福祉のまちづくり』実現のためにご寄付をお願いしています。これからも地域の助け合いを豊かにする藤沢の”まちづくり”のために前進してまいります。

ご寄付お振込先 1口 3000円～

- 横浜銀行 藤沢中央支店
- 口座番号(普) 6043068
- 口座名義 NPO法人ぐるーぷ藤 理事 鷲尾公子

活動に賛同してくださった方々からご寄付をいただきありがとうございます。今後も引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。
2022年度 累計 585,000円(2022年7月末現在)

秋フェス開催 inアクア棟
10月8日(土) 14～16時

場所 アクアデイ菜の花 & アクア棟駐車場

内容

- ・グループホームお菓子釣り
- ・けいと玉作品販売
- ・ふくのわ販売
- ・木村農園野菜販売
- ・バザー
- ・ハンドメイド販売
- ・昭和歌謡を楽しもう
- ・フラダンス
- ・輪投げ
- ・飲み物販売

ただいま企画段階中。どなたにも楽しんでいただけるよう頑張ります

どなたでも参加できます！
ご家族、お友達を誘ってお越しください。

主催：ぐるーぷ藤交流委員会

「フードバンクふじさわ」ではボランティアを募集しています

募集内容

【日時】 第1, 3金曜日
11～13時 運転手・荷物積み下ろし
13時～ 荷物仕分け
※配送随時

【場所】 藤沢市老人福祉センターやすらぎ荘
藤沢市稲荷586

ご寄付のお願い

フードバンクふじさわはボランティアと皆様のご寄付で成り立っています。食を支えるためのご支援をお願いいたします。

入会金	個人	1000円
	団体	3000円
年会費	個人	5000円
	団体	1000円

【問合せ】NPO法人ぐるーぷ藤 事務局
☎ 0466(26)2001

編集後記

多くの皆さまに支えられ、ぐるーぷ藤は創立30周年を迎え、花どけいは記念すべき100号を発行することができました。これからも紙面とwebの両面で、さまざまな情報をお届けしたいと編集員一同張り切っております。よろしくお願いいたします。

<編集委員> 藤井・伊藤布・岩澤・上原・小野・古屋

～ 歳をとっても 病気になっても 障がいがあっても
いつまでも自分らしく暮らせる街を創りたい ～

認定NPO法人ぐるーぷ藤
No.100

2022年8月発行
発行責任者：藤井美和

花どけい

『ぐるーぷ藤三番館・奏(かなで)』の建設がまもなく始まります！



完成予想図



認定NPO法人ぐるーぷ藤

ぐるーぷ藤一番館・藤が岡

〒251-0004 藤沢市藤が岡1-4-2
TEL 0466(26)2001(代表)
FAX 0466(26)2002(一番館共通)

- 訪問介護 ぐるーぷ藤ホームヘルプ
- 看護小規模多機能型居宅介護 ぐるーぷ藤 しがらきの湯
- 障がい者グループホーム 藤が岡の家
- 高齢者住宅 ぐるーぷ藤一番館
- レストラン OHANA(オハナ)
- ボランティア活動 ボランティアすみれ

■障がい者グループホーム 本藤沢の家
〒251-0875 藤沢市本藤沢2-8-6
ヒルトップ藤沢本町

ぐるーぷ藤二番館・柄沢

〒251-0003 藤沢市柄沢2-1-16
TEL/FAX 0466(50)5000

- サービス付き高齢者住宅 ぐるーぷ藤二番館・柄沢

- 地域ささえあいセンター ヨロシクまるだい
 - 子どもの生活支援事業 こどもまるだい
- 〒251-0052 藤沢市藤沢1049
TEL/FAX 0466(28)4649

問合せ ☎ 0466(26)2001
午前9時～午後6時 (年中無休)
時間外 090(7015)7062

http://www.npo-fuji.com
npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp

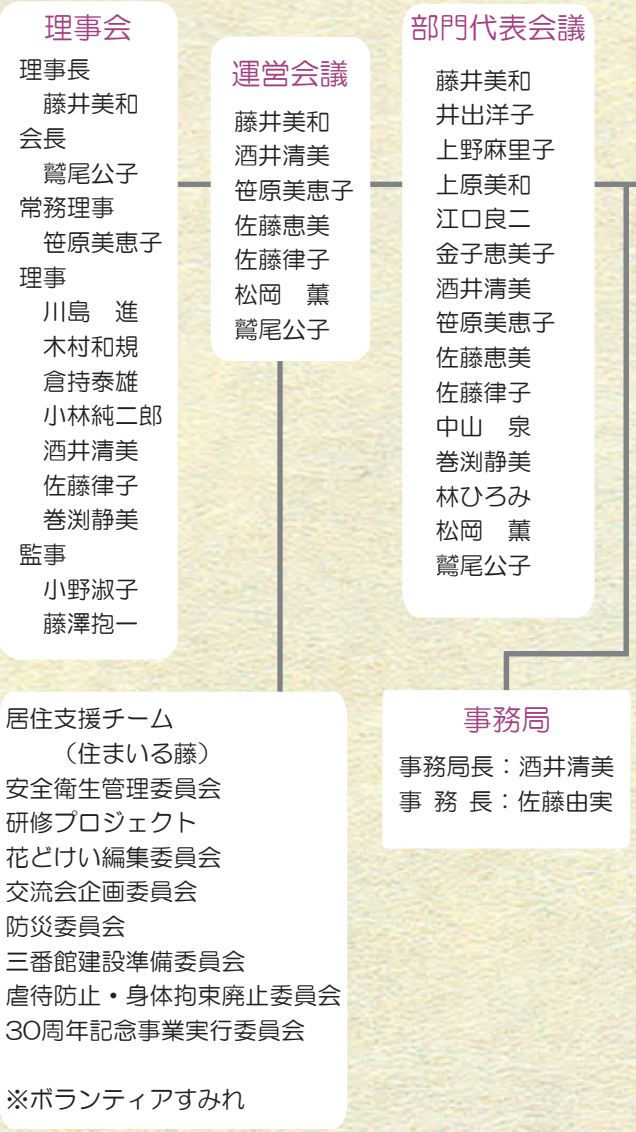
ぐるーぷ藤二番館・アクア棟

〒251-0003 藤沢市柄沢2-1-14
FAX 0466(50)2110(アクア棟共通)

- 小規模多機能型居宅介護 ぐるーぷ藤 菜の花 TEL 0466(50)2100
- 通所介護 アクアデイ 菜の花 TEL 0466(50)2101
- 居宅介護支援 ぐるーぷ藤 ケアマネジメント
- 障害者相談支援 計画サポート ぐるーぷ藤
- レストラン MAHALO(マハロ) TEL 0466(50)2102

2022年度 新体制と総会報告

5月28日(土)、第18回(通算第30回)通常総会を開催し、昨年度の事業報告、決算報告及び監査報告、役員改選の3議案が承認され、理事会で議決された今年度の事業計画及び予算が報告されました。永年勤続表彰では30年、25年、20年、10年、5年勤続の計16名が表彰されました。



- 訪問介護(ぐるーぶ藤ホームヘルプ)**
 管理者・サービス提供責任者 井出洋子
 サービス提供責任者 松本ののぶ、米田由貴枝
- 通所介護 (アクアティ菜の花)**
 管理者 江口良二
 主任 佐久間由美
- 居宅介護支援 (ぐるーぶ藤 ケアマネジメント)**
 管理者・ケアマネジャー 笹原美恵子
 ケアマネジャー 中山典子・松岡 薫、横井早苗
- 小規模多機能型 居宅介護 (ぐるーぶ藤 藤の花)**
 管理者 金子恵美子
 副管理者・看護師 佐藤律子
 計画作成担当者 紀野まり子
- 看護小規模多機能型 居宅介護 (ぐるーぶ藤しがらきの湯)**
 管理者・看護師 巻瀨静美
 主任 石井祐子・境野由記子
 計画作成担当 橋本和枝
 看護師 杉田啓子・宮越みつゑ、柳谷佳代子
- 障がい者グループホーム (藤が岡の家・本藤沢の家)**
 管理者・サービス管理責任者 松岡 薫
 主任・サービス管理責任者補佐 佐藤真美子
- 障がい者相談支援 (計画サポートぐるーぶ藤)**
 管理者 松岡 薫
 相談支援従事者 上原美和・境野由記子、佐藤真美子・鈴木かをる・中山典子・横井早苗
- 高齢者住宅 (ぐるーぶ藤一番館)**
 ホーム長 佐藤恵美
 副ホーム長 菊池真理・米内直子
- サービス付き高齢者向け住宅 (ぐるーぶ藤二番館・柄沢)**
 主任・コンシェルジュ 米田幸一
- 厨房・レストラン (OHANAオハナ)**
 管理者・管理栄養士 上野麻里子
- 厨房・レストラン (MAHALOMAハロ)**
 管理者 中山 泉
- 地域ささえあいセンター (ヨロシク♪まるだい)(フードパントリー)**
 責任者・生活支援コーディネーター 上原美和
- 子どもの生活支援事業 (こども♪まるだい)**
 管理者 横井早苗
- 認知症カフェ(オレンジまるだい)**
- 総合相談窓口 看護師・保健師・介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士**



勤続30年(3名)と勤続25年(1名)のメンバー

8代目理事長に就任しました 藤井美和

5月28日の総会をもちまして第8代理事長に就任いたしました。16年前に入会し、当時デイサービスの管理者だった前理事長佐藤に学び、現場一筋で現在に至ります。ぐるーぶ藤の理事長は交代制です。任期を全力で全うしてまた現場に戻っていきます。初代をはじめ何人も理事長経験者が今も現場を支えてくれて、頼もしく大変有り難いことです。私もぐるーぶ藤の理念「歳をとっても、病気になっても、障がいがあっても安心して暮らせる地域社会を作る」という設立から変わらぬ思いを継承するために全会員とともに邁進する決意です。昨今私たちを取り巻く状況は大きく様変わりしました。気候変動、感染症拡大等想像しえなかったことが起きていますが、いつでも皆様が安心して過ごしていただけるよう歩み続けたいと思っております。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

7代目理事長 佐藤律子へ花束の贈呈

ご来賓の方々

他にもたくさんの方々にお越しいただきました。お忙しい中、皆様ありがとうございます。

- 藤沢市長 鈴木恒夫氏**
 ようやく社会経済活動が活発化してきました。社協、CSW(コミュニティソーシャルワーカー)、市民センター、公民館が福祉の拠点となるよう藤沢市も進めてまいります。
- 神奈川県議会議員 国松誠氏**
 30周年記念式典の佐藤理事長の挨拶の中で「孤独は自ら望むことはあるが、孤立は絶対にさせてはならない」という言葉が印象に残っている。自分自身ヤングケアラーで孤立感を体験している。ヤングに限らずケアラーは問題。県議会で条例化したいと考えている。

- 横浜銀行 藤沢中央支店 支店長 山本竹範氏**
 三番館開所に向けていよいよスタートしていますが、ハイペースなので全力を挙げて協力します。家族に看護師、介護福祉士がいて話を聞くと、とてもハードな仕事だと認識しています。健康に留意して頑張ってください。
- 衆議院議員 阿部知子氏**
 少子高齢化、孤立する中での子育てを支援していきたい。
- 衆議院議員 星野剛士氏**
 ホームページにある「歳をとっても病気になっても障がいがあっても、安心して暮らせる街を創りたい」の言葉が印象的でした。

ぐるーぶ藤のメンバー構成 2022.3.31現在

年代	人数	割合
20代	4名	2.5%
30代	3名	1.8%
40代	25名	15.8%
50代	46名	29.0%
60代	44名	27.7%
70代	33名	20.8%
80代	3名	1.8%
90代	1名	0.6%
合計	159名	

資格	人数
介護福祉士	72名
認定特定行為業務従事者(喀痰吸引研修修了者)	8名
看護師	7名
介護支援専門員	14名
精神保健福祉士	3名
社会福祉士	6名
管理栄養士	2名
栄養士	7名
普通救命講習I修了者	113名

※重複あり

介護に携わるスタッフはほぼ、ホームヘルプ2級以上を取得し、その内半数以上が介護福祉士となり現場で活躍しています。



来年度秋
完成予定

「ぐるーぷ藤三番館・^{かなで}奏」完成予想図

三番館建設に向けて

会長 鷲尾公子

『ぐるーぷ藤三番館・奏(かなで)』は、私たちの理念と夢を乗せた福祉豊かなまちづくりのひとまずの到達点となります。
30年前に5人の主婦で漕ぎ出した「手漕ぎボート」がさまざまな波を乗り越え「飛鳥号」になり、地域のニーズに応えた二番館建設で「クイーンメリー号」に乗り換え、いよいよ三番館建設で「クイーンエリザベス号」に乗船予定です。
高齢者・障がい者のグループホームを中心として市民の居場所としてのイタリアンレストラン「グルッポ」、その前には親子で安心して遊べる芝生広場など、ぐるーぷ藤らしい多世代交流の場を作ります。快適な空間と、ワンランク上をめざした食事等、住まう人と家族の願いもかなえる三番館にしたいと考えています。

「ぐるーぷ藤」がめざすもの

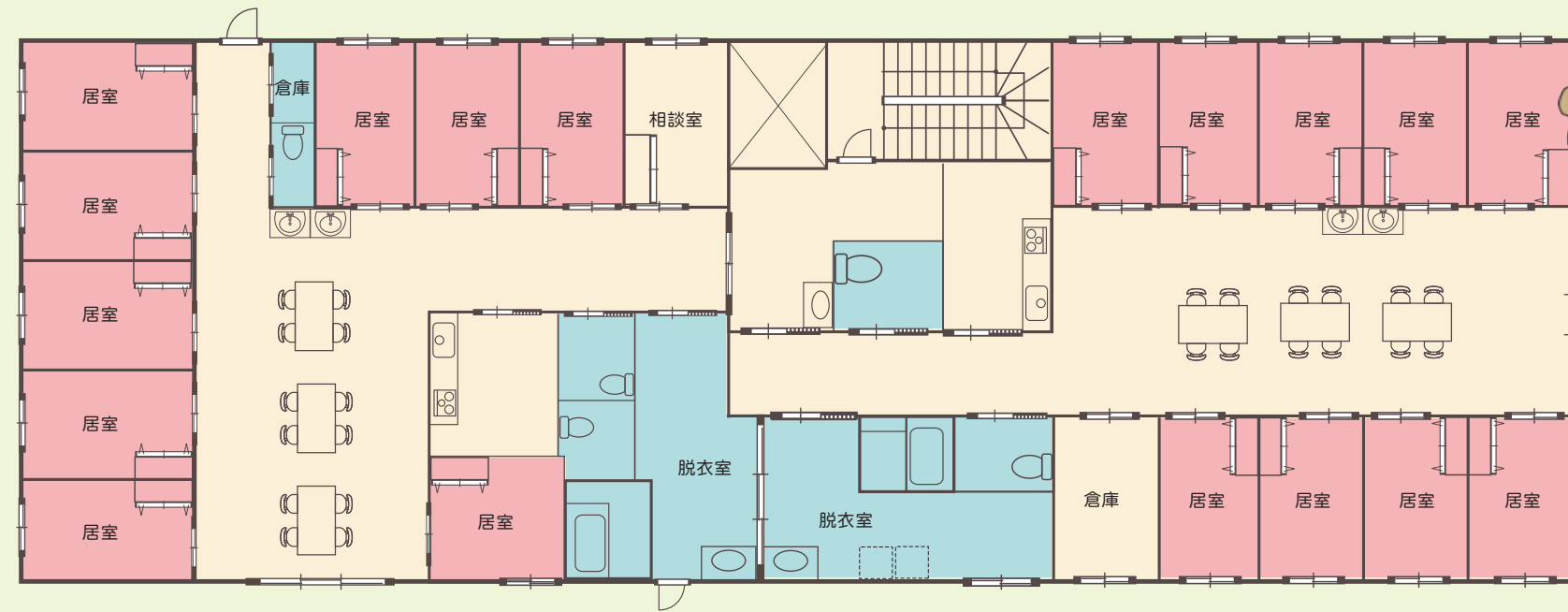
- 認知症対応型グループホーム、障がい者グループホーム、多世代が交流できる場所作り
- 安心、安全で快適な場となるような街づくり
- 孤立感を少しでも和らげることでできる仕組みをを地域に作り、住みやすい街づくりの一端を担う
- 応援する側、される側、いつでもどちらにも回れる仕組みや、働きやすい環境作り

2階

認知症対応型グループホーム 18室(2ユニット)

認知症対応型グループホームは、認知症を診断された高齢者を対象に、少人数で生活する場所です。

認知症とはアルツハイマー型認知症や脳血管障害などで、日常生活を送るのに支障が出る程度の記憶機能や、認知機能が低下した状態です。認知症であることをかかりつけの医師から診断される必要があります。



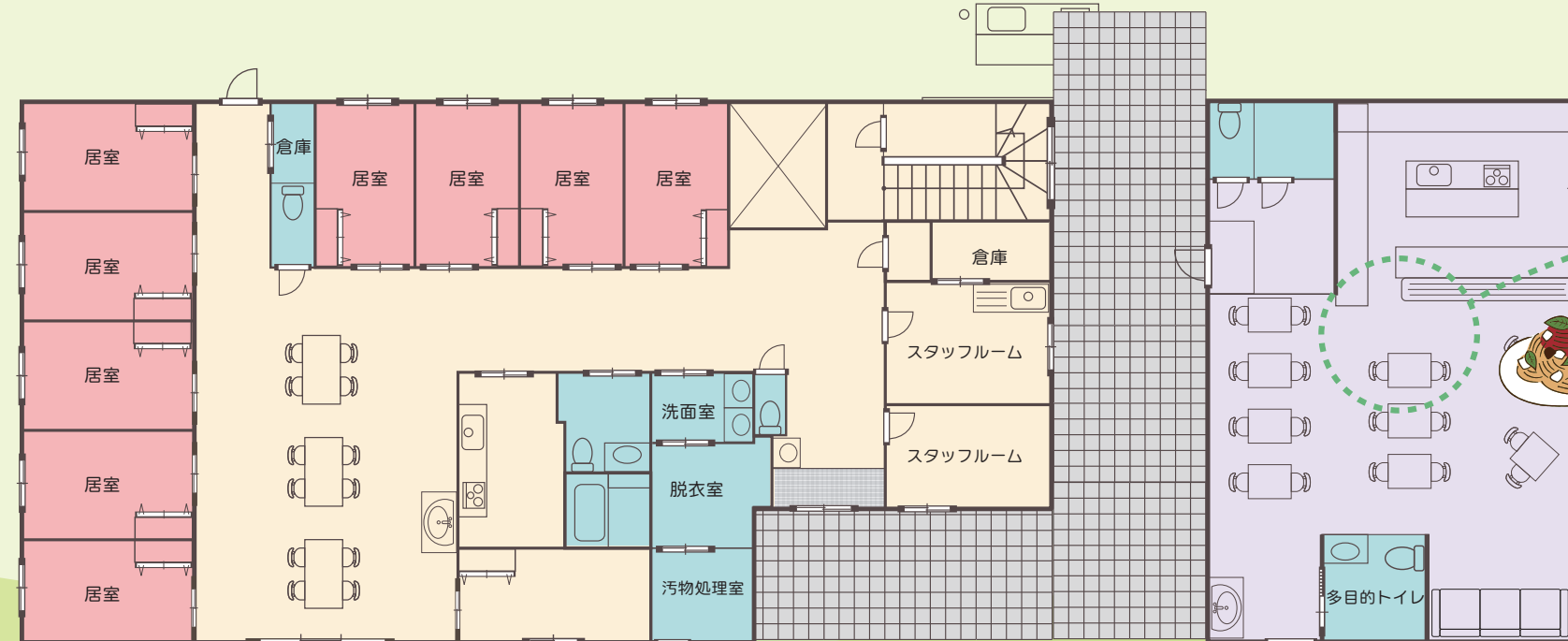
1階

障がい者グループホーム 9室 レストラン「グルッポ」

障害者グループホームとは、障害のある方が必要な支援やサポートを受けながら、共同生活を行うことができる住まいのことです。

障害者グループホームのメリット

- 障害のある方の自立
- 社会的孤立の防止
- 生活不安の軽減
- 共同生活による身体的・精神的安定



**イタリアンレストラン
「グルッポ」**

お子様連れも安心して
ご利用できます

A circular callout box with a red border contains the text 'イタリアンレストラン「グルッポ」' and 'お子様連れも安心してご利用できます'. Below the text are illustrations of a pizza and a sign that says 'Ristorante Gruppo'.



みんなの居場所
福祉の相談窓口
OPEN 月～金
10時～16時

ヨロシク♪まるだい

藤沢市藤沢1049 ☎ 0466(28)4649
どなたでもご利用いただける「地域の縁側」です。
地域の方が参加できるミニデイの開催や、医療、介護、子育て
などの相談窓口として地域のお困り事に対応しています。



ミニデイサービス

※講師の都合等でスケジュールが
変更になる場合があります。

月	火	水	木	金	土
毎週 14～15時 太極拳体操	第2 14～15時 昭和歌謡を 楽しもう	第3 10～11時 習字教室 14～15時 囲碁・将棋	第2・4 10～11時 健康体操 第3 10時30分～ 11時30分 男のヨガ	第2 10～11時 ゆるっとヨガ 第1・3 14～15時 フラダンス 第4 13時30分～15時 初心者麻雀教室	第4以外 12時30分～14時 ふれあい麻雀教室 第4 オレンジまるだい 13～16時 認知症予防相談 13時30分～14時30分 脳トレ学校

みんなが会い
つながる場所

終活セミナー、ワクワク健康セミナー、スマホ教室、民謡を楽しむ会等、楽しい月毎の企画も盛り
だくさん！お友達と一緒に、お一人でもお気軽にお越しください。

※新型コロナウイルス対策のため先着12名程度の予約制になります。開催日の1週間前10時から申込
開始です。詳しくはお問い合わせください。

日々の生活や福祉に関するご心配がありましたら、生活支援コーディネーターにお気軽にご相談ください。

相談窓口

<p>金 医療健康相談 11時30分～12時30分 からだや健康に関するちょっ とした悩みを年齢を問わず、 どなたでも、無料でご相談い ただけます。 第1 看護師 第3 保健師 第4 薬剤師</p>	<p>第4 オレンジまるだい 認知症予防相談 毎月第4土曜 13時～16時 参加費200円 認知症の方とご家族、専門職、 地域の方が気軽に集い、交流、情報 交換をする場です。</p>	<p>子どものアレルギー情報提供 NPO法人ピアサポートF.A.cafe 終活相談・終活セミナー いずれ避けられない「別 れ」のために、自分の気 持ちやこだわりを誰かに 伝えたり、整理しておく ことが大切です。</p>
---	---	---

※なくなり次第終了

みまもり 食堂

月～金 11時30分～12時30分
TAKE OUT 日替わりおむすび・スープセット 300円
20食限定！ 季節の野菜、根菜たっぷり。
おむすび 2個付き
お肉などのタンパク質も！

コーヒー 110円
コーヒーは店内でお召し上がり
いただけます。
ミニデイのあとにいかがですか？

肉団子スープ 七タスープ 豚汁

ぐるーぶ藤の
まちづくり

ぐるーぶ藤では毎年「まちづくり対策費」として地域や
団体・行事に寄付・協賛しています。より良い街づくり
のために少しでも役立つことを願っています。

ピアサポートF.A.cafe

私達は小児アレルギー患者のご家庭のサポートをしている団体です。「ヨロシク♪
まるだい」で活動させていただいているので、いつもぐるーぶ藤の皆様から笑顔と
パワーと美味しいランチをいただいています。まるだいがあるから私達
も頑張れる！心から感謝しています。これからもぐるーぶ藤の皆様によ
うに地域とのつながりを大切に活動してまいります。この度はありがと
うございました。
<https://www.facafe.org/>

フードバンクふじさわ

ふじさわ福祉NPO連絡会を主体として2021年3月に発足しました。この間
多くの方の共感を得て大きく広がり、行政、企業、学校、団体、市民などの
「藤沢型」ともいえる新しいネットワークができております。コロナ禍によ
り格差が一層拡大し、生活に困窮される方はますます増えています。市内6
カ所のパントリーがシフトを組み月に8回、ボランティアに支え
られながら、ひとり親世帯とひとり暮らしの大学生に食料品を配
布しています。
<https://www.foodbankfujisawa.com/>

藤沢市せっけん推進協議会

藤沢市と共に、きれいな水と
命を守るために合成洗剤でなく
「せっけんを使いましょう」
と呼びかけ41年目を迎えました。講演会や学
習会、せっけん祭り、イベントなどさまざま
な方法で市民にせっけんの優位性を伝え、ぐる
ーぶ藤のせっけん学習会の講師もさせていただ
いています。施設内すべてでせっけん使用にこだ
わっているぐるーぶ藤に敬意を表します。まち
づくり対策費は大切に使用して頂いています。
ありがとうございます。

ボランティアすみれ

2001年11月18日発足し、2008年ぐる
ーぶ藤から独立。社協共同募金会の助成
団体となり、外部ボランティア募集、保険
に加入、共同募金分配金の申請をするこ
とができました。現在会員は16名です。
主な活動はフードバンクの食料品仕分け、グルーブホーム藤が岡の家の
方達との月1回の食事会、グルーブホーム本藤沢けいと玉での手芸
サークルです。コロナ禍以前は一番館でのお菓子教室、二番館での太
極拳、湘南あおぞらの施設研修などが行われていました。
すみれはいつでもボランティアを募集しています。特技の
ある方、ない方に限らず新しい自分発見の出会いにいらっ
しゃいませんか。
<https://npo-fuji.com/volunteer-sumire/>

どんぐり園

1986年に誕生したどんぐり園は自然と触れ合うこと、仲間と
共に育ちあうことを大事にして、1年中リュックを背負って
原っぱ・田んぼ・海・森へと出かけています。数か月に1回位
『秘密の扉』（どんぐり園とぐるーぶ藤の間のドア）を開け、
しがらきの湯を訪問し、おばあちゃん、おじいちゃん達と会
うのが楽しみになっていた子ども達ですが、今はコロナ禍で
それもかなわずとても残念です。またお互い笑顔で交流でき
る日が来ることを強く願っています。
<https://dongurienfujisawa.wixsite.com/dongurien>